

第77回広島県高等学校総合体育大会ライフル射撃競技実施要項  
(第62回 全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会 広島県予選)

1. 主催 広島県高等学校体育連盟
2. 共催 広島県教育委員会
3. 後援 安芸太田町 安芸太田町教育委員会 (公財)広島県スポーツ協会  
(公財)広島県教育事業団 安芸太田町体育協会
4. 主管 広島県高等学校体育連盟 ライフル射撃専門部
5. 協賛 (公財)久保スポーツ振興基金
6. 期日 令和 6年 6月 1日(土) 開会式・公式練習  
令和 6年 6月 2日(日) 監督会議・本選・ファイナルマッチ
7. 会場 つつがライフル射撃場 広島県山県郡安芸太田町上筒賀猪俣山919番地
8. 競技種目
  - ・10mエア・ライフル少年男子立射60発競技 (男子) 個人
  - ・10mエア・ライフル少年女子立射60発競技 (女子) 個人
  - ・10mエア・ピストル少年男子60発競技 (男子) 個人
  - ・10mエア・ピストル少年女子60発競技 (女子) 個人
  - ・ビームライフル少年男子立射60発競技 (男子) 個人・団体
  - ・ビームライフル少年女子立射60発競技 (女子) 個人・団体
  - ・ビームピストル少年男子60発競技 (男子) 個人
  - ・ビームピストル少年女子60発競技 (女子) 個人
9. 競技日程
  - 1日(土)
    - 受付 9:00～
    - 開会式 9:30～
    - 公式練習 10:30～15:00
  - 2日(日)
    - 監督会議 9:00～
    - BR・AR・BP・AP (女子) 9:30～
    - BR・AR・BP・AP (男子) 10:45～
    - BR (女子) ファイナル 13:00～
    - BR (男子) ファイナル 14:30～
    - 表彰式・閉会式 16:00～
10. 競技規則 ライフル射撃競技規則 最新版による
11. 競技方法 ビームライフル種目以外は、本選の成績で順位を決定する。(ビームライフル種目は、ファイナルマッチで順位を決定する。)なお、ライフル種目は本選・ファイナルマッチとも小数表示、ピストル種目は本選整数表示により競技を行う。団体戦は、3名の団体戦選手をエントリーし、個人戦の成績の合計点により順位を決定する。
12. 使用標的 10m電子標的, BR標的装置, BP標的装置
13. 参加資格
  - (1) 選手は、広島県高等学校体育連盟規約第5条に規定する学校に所属する生徒で、本競技実施要項により、大会の参加資格を得たものに限る。
  - (2) 年齢は平成17(2005)年4月2日以降に生まれたものとする。  
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (3) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
  - (4) 転校・転籍後6カ月未満の者は同一競技への参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。
  - (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在籍する学校の校長の承認を必要とする。

(6) 参加資格の特例による参加については、広島県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

14. 表彰 各種目とも1位～8位を表彰する。  
ただし、参加人員が8名に満たない種目は3位までとする。
15. 申込方法 参加申込書をE-mailで下記アドレスまでをお願いします。  
E-mailが無理な場合、FAXしてください。(0826-22-1691)  
アドレス k-hayashik045529@hiroshima-c.ed.jp (事務局 林のアドレス)  
〒731-3501 広島県山県郡安芸太田町加計3780-1  
広島県立加計高等学校内 林 克也  
TEL (0826) 22-0488

**締め切り 5月8日(水) 必着**

16. 参加上の注意
- (1) 出場選手の大会期間中の健康ならびに生活指導については各学校長の責任において遺漏のないよう処置すること。特に健康管理、食生活及び交通等の指導については十分留意すること。
  - (2) 学校及び家庭における事前の健康観察を十分にすること。
  - (3) 競技場においては、会場責任者の指示に従うとともに競技場を常に清浄に保ち、会場全体を汚さないこと。
17. その他
- (1) 銃器・弾薬については各自携行し、運搬・携帯・保管については、特に留意すること。
  - (2) 鉄砲所持許可証または年少射撃資格認定証、日ラ会員証、射手手帳を携行すること。
  - (3) 銃については、有効な検定シールを貼っておくこと。
  - (4) 年少射撃資格銃については、銃の射撃指導員が必ず同行すること。
  - (5) 各自ゼッケン(B5判に学校、氏名を記入)を用意すること。
  - (6) 危害予防については各自が十分留意すること。
  - (7) 「広島県高等学校体育連盟主催大会等における個人情報及び肖像権に関する取扱について」は、参加申込書の提出をもって、承諾をいただいたものとして対応する。
  - (8) 出場選手の健康・安全を第一に考え、社会状況によっては、競技日程・競技方法等を変更する場合がある。
  - (9) エアライフル・ビームライフル団体男女各1位及び個人男女各5位までの選手が令和6年7月に広島県で開催される予定の第62回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会への出場資格を得る。